

# 化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m <sup>2</sup> )	1.50

指示医師:		
指導医師:		
投与開始予定日:	年	月 日
投与終了日:	年	月 日

病名	乳癌
治療法	テセントリク+アブラキサン併用療法

	1	2
抗癌剤・商品名	テセントリク	アブラキサン
規格	840mg/14mL 1200mg/20mL	100mg
一般名	アテゾリズマブ	アルブミン懸濁型パクリタキセル
一日投与量(規定)	840mg/body	100mg/m <sup>2</sup>
患者情報から算出した一日投与量	<b>840 mg</b>	<b>150.11 mg</b>
実際の投与量	<b>840 mg</b>	<b>150 mg</b>
		<b>99.9 mg/m<sup>2</sup></b>
投与日	day1,15	day1,8,15
1クール期間	28日間	
予定クール数		
検査スケジュール	原則的に投与日にICI施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施	

適応基準	PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性(トリプルネガティブ)の手術不能又は再発乳癌
推奨経口剤	〇このレジメンは軽度催吐性リスク群です。推奨される経口制吐剤はありません。
禁忌	1.本剤又はパクリタキセル、アルブミンに対し過敏症の既往歴のある患者 2.重篤な骨髄抑制のある患者 3.感染症を合併している患者 4.妊婦又は妊娠している可能性のある女性
中止基準	《day1》投与前の好中球数:1500/mm <sup>3</sup> 未満、血小板数:100,000/mm <sup>3</sup> 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 《day8,15》投与前の好中球数:500/mm <sup>3</sup> 未満、血小板数:50,000/mm <sup>3</sup> 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (アブラキサン添付文書内の投与基準に準拠)
副作用	<p>●テセントリク</p> <p><b>重大</b> 1.間質性肺疾患 2.肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎 3.大腸炎、重度の下痢 4.膵炎 5.1型糖尿病 6.甲状腺機能障害 7.副腎機能障害 8.下垂体機能障害 9.脳炎、髄膜炎 10.神経障害 11.重症筋無力症 12.重度の皮膚障害 13.腎機能障害 14.筋炎、横紋筋融解症 15.心筋炎 16.血球貪食症候群 17.Infusion reaction 18.発熱性好中球減少症</p> <p><b>その他</b> (5%以上)下痢、悪心、食欲減退、便秘、発疹、そう痒症、関節痛、貧血、血小板減少、好中球減少、疲労、無力症、発熱(1~5%未満)頭痛、味覚異常、浮動性めまい、錯感覚、不眠症、嘔吐、口内炎、腹痛、口内乾燥、高血圧、呼吸困難、咳嗽、気道感染、肺炎、鼻出血、脱毛症、斑状丘疹状皮疹、皮膚乾燥、紅斑、筋肉痛、筋骨格痛、高クレアチニン血症、蛋白尿、白血球減少、リンパ球減少、低マグネシウム血症、低ナトリウム血症、低カリウム血症、血中甲状腺刺激ホルモン増加、低アルブミン血症、高血糖、脱水、浮腫、体重減少、倦怠感、悪寒、粘膜の炎症、インフルエンザ様疾患</p> <p>●アブラキサン</p> <p><b>重大</b> 1.骨髄抑制 2.感染症 3.末梢神経障害、麻痺 4.脳神経麻痺 5.ショック、アナフィラキシー 6.間質性肺疾患 7.急性呼吸窮迫症候群 8.心筋梗塞、うっ血性心不全、心伝導障害 9.脳卒中、肺塞栓、肺水腫、血栓性静脈炎 10.難聴、耳鳴、11.消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍 12.重篤な腸炎 13.腸管閉塞、腸管麻痺 14.肝機能障害、黄疸 15.膵炎 16.急性腎障害 17.中毒性表皮壊死融解症(TEN)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群) 18.播種性血管内凝固症候群</p> <p><b>その他</b> (20%以上)脱毛(症)、発疹、倦怠感、悪心、下痢、食欲不振(5~20%未満)そう痒症、爪の異常、味覚異常、無力症、発熱、浮腫、口内炎、嘔吐、便秘、関節痛、筋肉痛、ALT上昇、AST上昇、鼻出血(5%未満)顔面腫脹、蕁麻疹、手足症候群、皮膚乾燥、色素沈着、光線過敏症、嗜眠、めまい、頭痛、運動失調、振戦、反射減弱、注意力障害、疼痛、胸痛、注射部位反応、悪寒、腹痛、消化不良、腹部膨満(感)、口内乾燥、嚥下障害、口唇炎、舌痛、四肢痛、骨痛、背部痛、胸壁痛、筋力低下、筋痙縮、脱水(症)、γ-GTP上昇、Al-P上昇、クレアチニン上昇、カリウム上昇、カリウム低下、ビリルビン上昇、アルブミン減少、カルシウム低下、ナトリウム低下、好酸球数増多、総蛋白減少、血糖値上昇、尿糖陽性、尿蛋白陽性、体重減少、呼吸困難、咽喉頭痛、咳嗽、胸水、鼻炎、喀血、発声障害、しゃっくり、視力異常、眼痛、眼乾燥、角膜炎、結膜炎、流涙、黄斑浮腫、不眠症、不安、うつ病、高血圧、潮紅、低血圧、尿失禁、頻脈、不整脈、徐脈、耳痛、乳房痛</p>
備考	

# テセントリク+アブラキサン併用療法①⑮ 観察記録

所要時間: 初回2時間30分、2回目以降2時間

氏名: ID( ) 年齢: ( 才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬( )	入外( )
医師	指示医師:		<b>抗癌剤用量</b> 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	テセントリク ( mg ) 一般名(アテゾリズマブ) アブラキサン ( mg ) 一般名(アルブミン懸濁型/パクリタキセル)			
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止				投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		<input type="checkbox"/> 初回 2時間30分かけて点滴 【100mL/h】 <input type="checkbox"/> 2回目以降 2時間かけて点滴 【125mL/h】	
	生食250mL+テセントリク ※Total 250mLに調製		<input type="checkbox"/> 初回 60分かけて点滴 【250mL/h】 <input type="checkbox"/> 2回目以降 30分かけて点滴 【500mL/h】 ※フィルター付き点滴ラインを使用	
	生食100mL + グラニセトロン1A + デカドロン 0 A		30分かけて点滴 【200mL/h】	
	生食100mL+アブラキサン		30分かけて点滴 【 mL/h】	
本体終了後抜去				

アキシデント  
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)

お薬手帳



※身長160cm 体重50kg 体表面積1.5m<sup>2</sup>の患者さんの場合の  
 1日治療に掛かる抗がん剤薬価(day1のみ)  
 ○テセントリク: 446,843円 アブラキサン: 96,422円

# テセントリク+アブラキサン併用療法⑧ 観察記録

所要時間: 初回2時間、2回目以降1時間30分

氏名: ID( ) 年齢: ( 才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬( )	入外( )
医師	<b>指示医師:</b> <b>アブラキサン ( mg )</b> 一般名(アルブミン懸濁型パクリタキセル)		<b>抗癌剤用量</b> 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の 薬剤の変更・追加
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与 開始時間
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		1時間30分かけて点滴 【167mL/h】	
	生食100mL + グラニセトロン1A + デカドロン 0 A		30分かけて点滴 【200mL/h】	
	生食100mL + <b>アブラキサン</b>		30分かけて点滴 【 mL/h】	
本体終了後抜去				

アクシデント  
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)

お薬手帳



※身長160cm 体重50kg 体表面積1.5m<sup>2</sup>の患者さんの場合の  
 1日治療に掛かる抗がん剤薬価(day8のみ)  
 ○アブラキサン: 96,422円